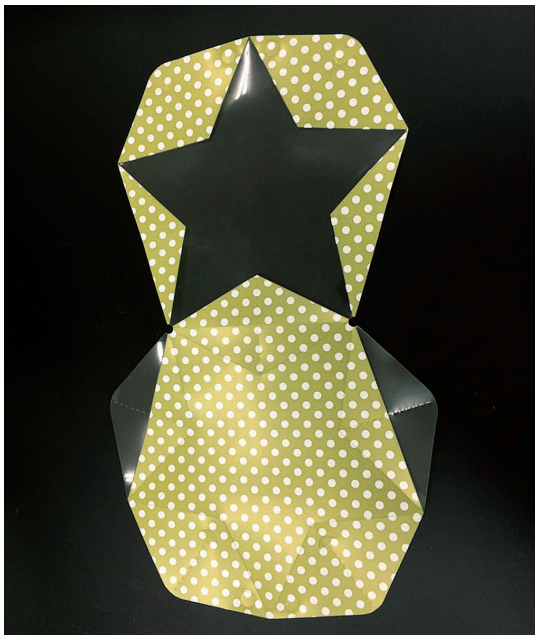
一般型

# 国際進出を見据えたデザイン力を形にする試作品開発技術の強化

プラスチック容器の一連の製造工程のうち、「印刷」、「カット」工程を合理化すべく、本社工場にプリンター、レーザーカッターを導入し、取引先の要求に対する試作品開発能力の強化体制を構築した。これにより、発注元への商品の提案の迅速さ及び早期対応が可能となり実証できた事で今後の販売及び利益増大が見込める。

■加工前のデザイン・設計



■加工後の製品

デザイン力、設計力を有するプラスチックケース

PURPOSE
## 事業目的

「試作品提案ニーズがより強く」、「当社の特殊加工技術が生きる」角型容器事業部への試作品開発技術（レーザーカッター、プリント機）の導入を計画。この取組みにより、当社のデザイン力、設計力、実現力に「カット技術」・「プリント技術」を加えることで、発注元の要求を満たす試作品の提案体制の構築を図る。

MOTIVES
## 製品開発のきっかけ

取引先からのニーズへの対応
①独自性のあるデザインの複数提案ニーズ
発注元からは１回に複数案の試作品を持参してほしいとの要求がある。
②試作品提案の短期化ニーズ
発注元から試作品提案までの短期化要求がある。
③小ロット生産への対応ニーズ
発注元が製造する製品は、多品種少量生産が増加しており、小量生産に対応してほしいとの要求がある。

TARGET
## 製品開発の目標

当社はアクリル事業部の「カット技術」を除いて「カット技術」・「プリント技術」は外注対応となっている。また小ロット生産には費用対効果の観点から対応できないという課題がある。
試作品複数提案と短期納品ニーズはレーザーカッター、プリント機を導入することで「カット技術」・「プリント技術」の内製化により解決できる。
当社のデザイン力、設計力、実現力に「カット技術」・「プリント技術」を加えることにより発注元へのニーズ対応を図り、他社との差別化、更なる競争力強化につなげる。

DETAIL&POINT

## 製品開発の内容

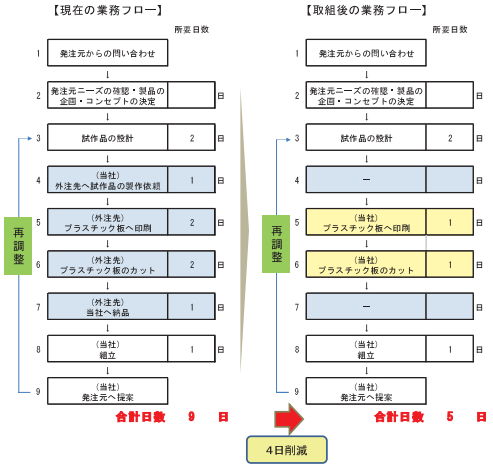
プラスチックフィルム・板材加工に適した以下の設備の「レーザーカッター」及び「プリンター」を導入し、設置場所は本社内とした。

レーザーカッター仕様

| No. | 項目 | 内訳・仕様 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 1 | 名称・型式 | レーザーカッター　型式 Spirit GLS | コムネット㈱製 |
| 2 | レーザー源 | CO2レーザー(40W) | |
| 3 | 対象加工材料 | アクリル・PET | |
| 4 | 最大加工寸法 | 400(巾)×650(奥)×15㎜厚 | |

プリンター仕様

| No. | 項目 | 内訳・仕様 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 1 | 名称・型式 | プリンター　型式 ValueJet-1626UH | 武藤工業製㈱製 |
| 2 | 印刷方式 | ピエゾインクジェット方式 | |
| 3 | 印刷可能寸法 | 幅1615㎜・高さ15㎜・長さ不問 | カット板・ロール材共に可 |
| 4 | 色数 | 4(KCMY)色+白+バーニッシュ | 計6色 |



業務フローの改善

RESULT

## 本事業の成果

製品が決定されるまでは、3回程度の試作品提案を行う(色校正を3種類提出し、お客様に選んでいただく)為、設備導入前の所要日数は27日(製作日数9日×調整回数3回)であった。

今までであれば、3回分の納期がかかる事、3倍の費用がかかる事、3回で終わらない可能性があったが、新設備導入後は、初回試作品提案までの短期化かつ複数提案が可能となり、受注品において初回の試作品提案(製作日数5日×1回)で決定になり、改善される日数は最大▲22日となり、81%の短期化改善となった。

PROSPECT

## 今後の展望

当社のデザインは発注元の販売量増大に貢献することが役割である。試作品開発力の強化を図ることで、受注量増大を図り、「デザイン」と「製品販売量」のマーケティング分析に着手する計画である。また、現在、受動的営業から、提案型の営業へとスタイルをかえていく事で、お客様のニーズにも幅広く対応していく。

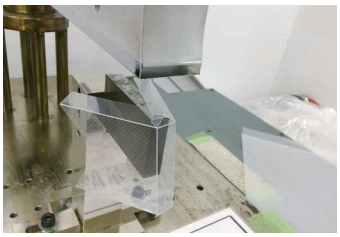
このニーズを捉えることにより、近年、新興国企業が製造する類似商品との差別化を図り、海外の企業への販売を目的とした海外進出を視野に入れ、国際競争力を培った企業への育成を図る。

KEY POINT

## ココがポイント！

当社は数少ない競合他社の製造技術も有している。「ウェルダー溶着技術」、「超音波溶着加工」等、特殊な溶着も可能である。

ウェルダー溶着技術の製品


超音波溶着機

MESSAGE

## 更なる成長へ向けて

このような企業様からのご連絡をお待ちしています

新規導入技術でより速い対応を可能とし、お客様にとって、役立つ企業へ前進してまいります。

洋菓子・文具・玩具・衣類と巾広くパッケージが必要となり、実績も増加してきております。中身に付加価値を見出し、パッケージに魅力を感じていただける企業様、こだわりを持たれている企業様、よりよい魅せるパッケージを一緒に広げていきましょう。

CORPORATE DATA

## 事業者概要

### 株式会社 チヨダパック

広島県山県郡北広島町木次307
電話番号:0826-72-3059
http://www.c-pack.jp/

代表者名　本田 正博
設　　立　平成4年7月23日
資 本 金　1,600万円
従 業 員　71名
事業内容　プラスチック容器の製造・販売

代表取締役
本田 正博